

(年次) 2年次 (教科・科目) 英語・コミュニケーション英語Ⅱ

一斉学習

(単元) Lesson 4, AppliKoshien, 高校生が参加する「アプリ甲子園」

(本時のねらい)

全国の高校生が独自に考案したスマホアプリがあることを理解する。(知識・理解) そして、一人一人が一人一台端末を用いてお気に入りのアプリについて詳しく調べ、その特長や魅力についてまとめて発表する。(思考・判断・表現)

(ICT活用方法) 電子黒板の活用 (①目的②場面③方法)

- ①タブレットを使用し、「アプリ甲子園」について調べ学習をする。その中から、自分が気に入ったアプリについて調べ、プレゼン原稿を作成する。
- ②全体
- ③各自の原稿を、授業支援クラウドアプリで全員が共有し、タブレットを見ながら、他生徒のプレゼンを聴く。

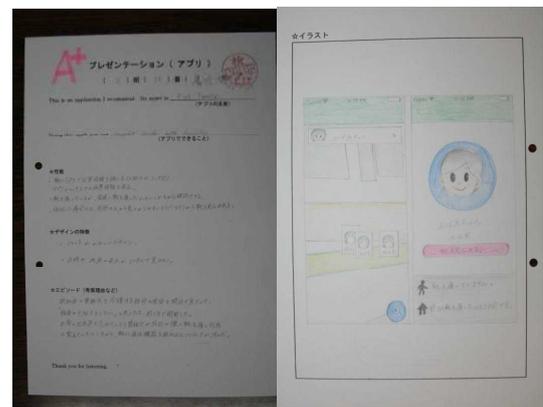
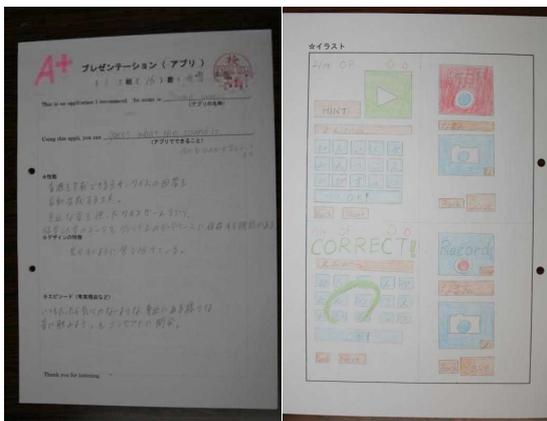
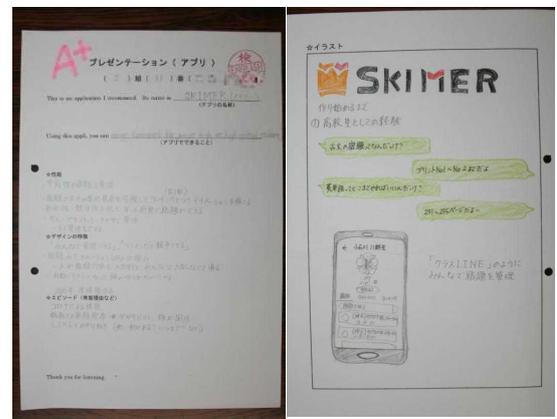
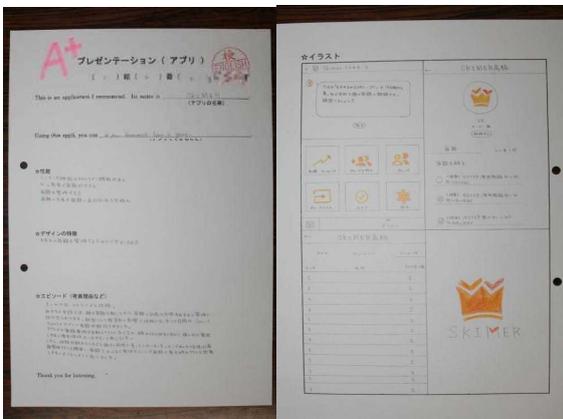
(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の説明を聞く。 ・プレゼンテーションの練習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表時の注意事項を確認し、個人でプレゼンテーションの練習を行う。 ・発表の仕方、質疑応答の仕方を助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトでスライドを作成し、事前にチェックしておく。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ずつプレゼンテーションを行う。他者のプレゼンテーションを聞き、評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間管理を行い、スムーズに活動が進むよう調整する。 ・質疑応答の時間に、積極的に参加できるように促す。 ・中間評価を行い、生徒に良かった点や改善点を伝え、次に生かすよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションソフトによる発表を行い、英語でスライドを用いて説明する。
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を振り返り、自己評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容や発表について、良かった点をクラスで共有し、今後の活動目標を考えさせる。 	

(授業の様子)



調べ学習の様子



発表作品

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

生徒は興味を持って授業に取り組んだ。同世代の高校生が、想像力や創造性を発揮し、自分たちに身近なスマホアプリを作成していることを知り、刺激を受けることができた。また、お気に入りのアプリを英語で伝えようとする姿勢を、電子黒板や一人一台端末の補助を使うことで、効果的に促すことができた。発表者が、ワークシートを写した電子黒板画面をいかに効果的に扱えるかが今後の課題である。